

学校だより



https://kawasaki-edu.jp/2/712asada
Tel. 333-5966
FAX. 344-3793
本紙の写真はHP同意書を基に掲載しています。

川崎市立浅田小学校 学校だより 2024. 6. 28 7月号

梅雨があければ…

校長 野澤 聡

6月20日、平年より1日早く沖縄の梅雨明けが発表されました。この先は、梅雨前線が太平洋高気圧に押し上げられ、活動が活発になる地域が本州へと移り蒸し暑い日が多くなりそうです。統計的には関東地方の雨は6月より9月の方が多いのだそうですが、やはり「梅雨」の二文字の存在感は大きいようで気分的にもうっとうしい感じがしてしまいます。ただ、我々の生活には欠かすことのできない大切な雨です、もう少し辛抱しましょう。



7月に入ると、たまの晴れ間からのぞく雲の形がそれまでと変わっている日があるかと思えます。むくむくと山のように成長していく夏の入道雲です。入道雲は夏の季語ですが、実は一年中発生します。通常は、雲の中にある水滴や氷の粒がある程度大きくなると雨となって落ちてきますが、夏は日差しが強く日照時間も長いので上昇気流も強くなり雲の粒も雨として落ちずにどんどん成長して入道雲となります。昼間にプカプカ浮かんでいたお天気雲(積雲)が入道雲へと変わり、夕方に黒い雲となって大雨や雷をよぶことは夏の日にはよくあることです。梅雨が明けたら雲の形を見ながら、空の上で起こっていることを想像して、お天気予報をするのも楽しいかもしれません。

梅雨空の間隙を縫って、子どもたちのプール学習が始まりました。夏休みの水の事故を防ぐため、海やプールで安全に楽しめるように学習に取り組んでいます。1年生の最初のプールの時間では、どこで聞いてきたのか「地獄のシャワー!」とドキドキしていたようですが、2回目のプールの時は「今日は天国のシャワーだった」と楽しそうに教えてくれました。



今年の夏休みは、7月20日(月)から8月27日(火)まで、土日の休業日も含めると39日間のお休みとなります。「夏休みの生活」については、学校からのプリントや各学年だよりをご覧ください。楽しい夏休みですが、気を許すと子どもたちの周囲にはたくさんの危険が潜んでいます。交通事故、不審者、水難事故など安全に十分留意した夏休みをお過ごしください。夏休み明け、ひとまわり逞しく大きくなった子どもたちの姿を楽しみにしています。

7月の予定

- 1日(月) 市制100周年記念日
- 2日(火) 朝会 B時程 校内授業研究会4年
- 3日(水) B4時程
スクールカウンセラー来校日(午前)
- 5日(金) 委員会活動
- 6日(土) 土曜授業参観 5年社明パレード参加
- 8日(月) 代休
- 9日(火) 集会
- 10日(水) B時程 引き落とし日
- 11日(木) 6年こころの劇場(カルッツ川崎)
- 12日(金) スマイルタイム



- 15日(月) 海の日
- 16日(火) B4時程 12年個人面談
3~6年放課後個別学習相談
- 17日(水)
- 18日(木)
- 19日(金) 朝会 授業・給食終了



22日(月)~8月27日(火)
夏季休業

*予定は変更になる場合があります。

8月以降のおもな予定

- 8月28日(水) 授業再開 給食なし
- 9月2日(金) 給食開始
- 9月26日(月)~10月2日(水) 3~6年個人面談
- 10月11日(金) 前期終業式
- 10月18日(水) 開校記念日
- 10月16日(水) 後期始業式
- 11月23日(土) 土曜授業参観
- 11月27日(水) 就学時健診
- 12月25日(水) 授業終了・給食終了
- 30日(金)~31日(土) 6年修学旅行



~第1回校内授業研究会(5年)~6月10日(月)5時間目



昨年度に引き続き、子どもたちが未来の社会を生きるにあたり有効に働くと考えられる汎用的な資質・能力の育成(これを川崎市教育委員会では「キャリア在り方生き方教育」とよんでいます。)を視野に入れた教科学習に取り組んでいます。



今回は5年生が「合同と三角形、四角形」の学習に取り組みました。

2組では、複数の三角形を手にして「形も大きさも同じ形を見つけよう」という、この学習の導入の取組でした。実際に切り取った図形を動かして比べることで、自然と友だちとのコミュニケーションが進んでいく様子が見

られました。1組では、2枚の反転した台形を見ながら、図形を切り取るのではなく、コンパスを使って長さを測り取ってみたい、分度器で角度を測ってみたい、思考錯誤しながら「はたしてこれはぴったり重なるのか」一生懸命考えていました。席の隣どうしで相談しながら取り組む児童もいれば、だんだんと人が集まって6人ぐらいで相談する人たち、悩んでいる友だちを見つけてアドバイスに行く児童など、解決に向けて真剣に取り組む姿がたくさん見られました。